

2022年度 全日本学生フェンシング選手権大会要項

〔第62回 全日本大学対抗選手権大会〕  
〔第72回 全日本学生個人選手権大会〕

期 日	令和4年11月15日(火)～20日(日)
場 所	京都府大山崎町 体育館 京都府乙訓郡大山崎町字円明寺小字一丁田50
主 催	日本学生フェンシング連合
共 催	公益社団法人日本フェンシング協会
後 援	日本放送協会(NHK) 京都市(予定)
競 技 日 程	11月15日(火) 男女フルーレ個人戦 16日(水) 男女フルーレ団体戦 17日(木) 男子サーブル個人戦、女子エペ個人戦 18日(金) 男子サーブル団体戦、女子エペ団体戦 19日(土) 男子エペ個人戦、女子サーブル個人戦 20日(日) 男子エペ団体戦、女子サーブル団体戦 ※ 種目毎のコール時間は別途関東学連ホームページ等で発表する。 ※ 表彰は各種目終了後に行う。 ※ 日程は、変更することがある。 ※ 新型コロナウイルス感染症の感染状況により大会を中止することがある。
試 合 規 則	公益社団法人日本フェンシング協会試合規則最新版を準用する。 ① 事前の武器検査は行わず、ピスト上で実施する。 ② 公益社団法人日本フェンシング協会「競技における事故防止・安全管理について(通達)」におけるF.I.E公認用具を使用すること。 I. F.I.E公認マーク付きユニフォーム上下 800N II. F.I.E公認マーク付き半袖付きプロテクター 800N III. F.I.E公認マーク付きマスク 1600N ※ フルーレのマスクはエペに使用できない。 ※ 劣化した用具と認められるときは、使用を禁止しイエローカードの警告を与え、交換しない限り出場を認めず棄権扱いとする。 ※ サーブルのグローブは、用具規定m33の規定に適合した物とする。 IV. 競技規則t64-6の通信機器について、ベンチ内で使用できない。 ただし、携帯電話、iPad等の通信機能を有する機器は、スタンドに取り付けて通信機能を使用しない場合認める。 V. 審判は、補助員が撮影した動画を確認することができるが、選手から確認の申し出することはできない。

競技方法

[個人戦]

- ① 男子・女子ともに1回のプール戦とエリミナシオンディレクト・決勝戦及び3位決定戦を行う。
- ② プール戦の組合せは、当日の出場者数により決定する。
- ③ 監督のベンチ入りはベスト16からとする。

[団体戦]

- ① ベンチ入りは監督、正選手3人・補欠1人の計5人とし、試合はリレー方式で行い3位決定戦を行う。

※ 監督は、日本フェンシング協会登録済みの者。(学生は不可)

- ② 選手登録は7名まで登録できるが、体育館の入館は5名までとする。

出場資格

- ① 全ての選手・監督は、出場申込みの時点で令和3年度公益社団法人日本フェンシング協会登録済みの者とする。
- ② 日本学生フェンシング連合傘下の学連による推薦を受けた者に出場資格を与える。

種目(個人戦)	関東学連	関西学連	合計
男子3種目	43名	23名	66名
女子フルーレ・エペ	39名	21名	60名
女子サーブル	31名	17名	48名

種目(団体戦)	関東学連	関西学連	合計
男子3種目	10校	8校	18校
女子3種目	8校	6校	14校

※ 団体戦は開催地出場枠として関西学連へ2校を追加している。

表彰

全種目1～3位 表彰状と賞品、個人戦の4～8位に表彰状を授与する。

出場費

- ① 個人戦 一人一種目につき 7,000円
- ② 団体戦 一校一種目につき 20,000円

※ 今回は、感染症対策費用として個人戦@2,000円、団体戦@3,000円を例年の出場料に追加しています。

- ③ 出場費の支払は、申し込み締切り日までに次の銀行口座へ**大学名**にて個人戦・団体戦出場費の合計金額を振込むこと ※ 締切り日以降の出場費の返金は行わない。

**三井住友銀行 経堂支店 普通預金 6850606**

**日本学生フェンシング連合 代表 佐藤 衛**

出場申込

出場資格を獲得した個人及び大学は、出場申請書に必要事項を入力し締切り日までに次のe-mailアドレスへExcelシートで申請すること。

- ① 申込を受け付けた後は、変更を受け付けないので十分確認の上申し込みを行うこと。
- ② 監督にCCで送信すること。無い場合は申し込みを受け付けない。
- ③ 大学単位で個人戦・団体戦の出場申込みを一括して申し込むこと。
- ④ メールの件名に「大学名」を表示の事。
- ⑤ 申込を受付けた旨の返信を行うが、申し込み締め切り後2日以内に受付の返信が無いときは、受け付けを完了していないので確認すること。

nitigakuren@yahoo.co.jp

申込期間

**2022年10月24日(月)～27日(木)**

申し込み期日を過ぎてのエントリーは、出場料の3倍の金額を支払えば認める。

ただし、11月6日(日)までとし、プログラムへの掲載はできない。

感染症対策

- ① 2週間の健康チェックを行い、出場日前日にグーグルフォームに入力し送信する事。
    - ※ グーグルフォームのURLは後日ホームページに掲載します。
    - ※ 入館時の名簿として使用するため、全日程の参加者は6回の入力となる。
  - ② 入館は、2階エントランスから入り、体育館履に履き替えてから受付を行う。
    - ※ 受付が混雑しないよう、入館はできるだけ大学ごとにまとまって行うこと。
    - ※ 履物は、下駄箱を使用せず自己管理とする。
    - ※ 1階エントランスは使用禁止とする。
  - ③ 出場者名簿をチェックし体温測定、健康チェックグーグルフォームの入力の有無をチェック。配布するリストバンドを装着の後、入館を許可する。

リストバンドは、退館時に用意するゴミ箱に捨てること。
  - ④ 会場入り口で行う体温測定が37.5度以上の発熱がある選手、監督が出た場合、医師の判断で入場を禁止します。その場合、所属大学の選手、監督の全ては、入館していても、ただちに退館し全ての試合を棄権とする。
  - ⑤ 体育館内は、試合中を除き常時不織布マスク着用のこと。
  - ⑥ 観客席は、大学ごとにエリアを指定し男女を区分しない。
  - ⑦ 観客席数が限られているので、フェンシング用品の観客席持ち込みを禁止し、貴重品等の小さなバック程度に規制します。
  - ⑧ フェンシング用品は、小体育館(サブアリーナ)で大学ごとに指定する場所に置く
    - ※ ウォームアップは、メインアリーナを使用して行い、翌日出場の選手は試合終了後練習時間を設ける。
  - ⑨ 1階と2階の移動は内部階段を交互通行で使用する
  - ⑩ 無観客試合とし、開会式等の式典は行わない。
  - ⑪ 指定席以外での通路等の場所で観戦、応援を禁止する。
  - ⑫ 個人戦における監督のベンチに入りは、ベスト16からとする。
  - ⑬ 受付にて、フェンシングマスク装着用飛沫防止シールドを配布するので装着のこと。
  - ⑭ 試合終了後、使用したベンチ周辺は消毒すること。
  - ⑮ 各種目の対戦終了者は、速やかに体育館から退館のこと。
  - ⑯ 部旗の掲示を禁止する。
  - ⑰ 館内で発生したごみは持ち帰りとする。帰路のコンビニ等に捨てないこと。
  - ⑱ 出場申し込み締め切り後、感染症対策のマニュアルを作成し学連ホームページに掲載する。
  - ⑲ 体育館の入館方法、会場内の一方通行など従前の使用法と異なるので参加者全員で共有のこと。
- その他
- ① 前年度の個人戦及び団体戦の優勝大学は、優勝カップ・優勝旗を持参のこと。
  - ② 体育館に設置した以外の審判器の使用は認めない。

以上